

担当教員 新免光比呂				
開始時期 前期	開講期間 半期	科目番号 20DRSc01	授業形態 講義	単位 2
キーワード 東欧、宗教、民族、近代、社会主義、 ファシズム、ルーマニア		対象学年 1,2,3 学年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 ヨーロッパ文化研究				
科目名称：英語 Lecture (European Studies)				
科目の概要：日本語 東欧の政治文化と宗教				
科目の概要：英語 Politics and Religions in Eastern Europe				
科目の目的： 講義を通じて東欧地域における政治文化と宗教の具体的なありようと歴史的な経緯を理解すること。				
学習成果・習得する技能や知識： 東欧地域に関する歴史と現代的な問題、およびカトリック教会、プロテスタント、東方正教会に関する議論を通して、東欧地域の政治文化と宗教との関係を世界史のなかで適切に位置づけられること。				
成績評価方法・基準： 授業への参加貢献度(50%)。授業中には、授業内容について適切に理解をした上で自分の意見を明確に表現できること。 レポート(50%)。授業内容と参考書等に基づいて適切に問題を設定し、自分の意見を明確に表現できること。				
授業内容： 1.東欧地域の諸宗教 東欧の政治文化の基礎にあるキリスト教（カトリック、プロテスタント、東方正教会）の歴史と地域について概観する。 2.東欧地域の諸民族 東欧の政治文化の基礎にある諸民族と地域的特性について概観する。 3.東欧地域の諸イデオロギーと政治文化 社会主義の歴史と地域についての概観を行った上で政治文化という観点からルーマニアの社会主義体制について詳説。 民族主義の歴史と地域についての概観を行った上で政治文化という観点からルーマニアの民族				

<p>主義について詳説。 ファシズムの歴史と地域についての概観を行った上で政治文化という観点からルーマニアのファシズム運動について詳説。</p>
<p>日程： 火曜日 3限(1:30～3:00)</p>
<p>実施場所： 研究室</p>
<p>使用言語： 日本語</p>
<p>その他使用言語：日本語 なし</p>
<p>準備学習：日本語 東欧、キリスト教、社会主義、ファシズム、民族主義についての歴史の概略を参考書をもとに押さえておくこと。</p>
<p>関連科目・履修条件： なし</p>
<p>教科書・必読書： なし</p>
<p>参考書・その他の教材： 東欧現代史（有斐閣選書）、バルカン史（山川出版）、東欧のナショナリズム（シュガー、レデラー、刀水書房）、社会主義の歴史（力富書房）、ファシズムの解剖学（桜井書店）、キリスト教史（山川出版）、ユダヤ教史（山川出版）。</p>
<p>備考：日本語 地域文化学・比較文化学の2専攻の学生のみ申請可</p>